

NHK 平成17年度 収支予算と事業計画（概要）

～ 視聴者の信頼回復に向けて ～

平成17年度予算のポイント

- 平成17年度 NHKは、視聴者の信頼回復に向けて、以下を柱とした抜本的改革に取り組みます。
 - (1) 視聴者ととともに歩む公共放送のサービスの充実
 - (2) 視聴者との結びつきの強化
 - (3) 再生に向けた体制・組織の改革
 - (4) 受信契約と受信料収納の確保
- 受信料収入は前年度を下回る厳しい状況ですが、放送サービスの質を確保しつつ、給与の削減や効率的な業務運営によって経費を削減し、収支均衡予算を堅持します。

事業収支

(単位 億円)

区 分	平成16年度	平成17年度	増減額	増減率
事業収入	6,785	6,724	△ 60	△ 0.9%
受信料	6,550	6,478	△ 72	△ 1.1%
その他の事業収入	234	246	11	4.9%
事業支出	6,713	6,687	△ 26	△ 0.4%
国内放送費	2,805	2,752	△ 53	△ 1.9%
契約収納費	638	640	1	0.3%
広報費	35	42	6	19.5%
給与	1,412	1,383	△ 28	△ 2.0%
減価償却費	658	727	68	10.5%
その他の事業支出	1,163	1,141	△ 21	△ 1.9%
事業収支差金	71	37	△ 33	—
債務償還充当	71	37	△ 33	—
収支過不足	0	0	0	—

(億円未満は切り捨てて表示しています)

平成17年度の新番組など

総合 「日本の、これから」〈週末夜間随時〉
日本社会の直面する課題等を取り上げた新しい形式の大型番組

「NHKスペシャル」〈土・日・後9時台など〉
“新シルクロード”、“被爆・戦後60年関連番組”等

「ファイト」ー連続テレビ小説ー 〈月～土・前8時台〉
群馬県を舞台に牧場経営を志す女性の人生を描く

NHKアニメ劇場「雪の女王」〈日・後7時台〉
「雪の女王」を中心にアンデルセンの珠玉の物語を織り込みながら展開

「鶴瓶の家族に乾杯」〈金・後8時台〉
笑福亭鶴瓶さんが全国各地を訪ね、地元の人々と交流する番組(週1本レギュラー化)

ドラマ「ハルとナツ～届かなかった手紙～」〈秋期5回〉
ブラジルに移住した女性の生涯と親子4代にわたる物語を描く番組

教育 「知るを楽しむ」〈月～木・後10時台〉
中高年の幅広い興味や関心にこたえる教養・趣味番組を曜日ごとに編成

「ETVワイド ともに生きる2005」
〈土・後8時台 随時〉
高齢者福祉など“ともに生きる社会”をめざした福祉関連長時間企画

デジタル衛星ハイビジョン「世界ふれあい街歩き」〈火・後10時台〉
世界の歴史ある街を訪ね路地裏まで徹底的に歩き、街の素顔に迫る紀行番組

「名作平積み大作戦」〈水・後10時台〉
古今東西の名作文学をとりあげ、推薦者がその魅力を紹介するバラエティー番組

衛星第1 「BSニュース」〈毎正時〉
24時間毎正時に日本と世界の今を伝える

「BS週刊シティー情報」〈土・後6時台〉
最新の文化・芸能に関する情報をアーティストや作家へのインタビューも交えながら紹介

衛星第2 「あなたと作る時代の記録 映像の戦後60年」〈土・後9時台 随時〉
視聴者に広く呼びかけて集めた映像記録で作上げる“戦後日本の映像史”

「商店街の達人」〈日・前11時台〉
全国津々浦々の商店街を訪ね、人々の仕事ぶりや技・芸・人となりを楽しく紹介する公開生中継バラエティー番組

ラジオ第1 「こんにちは! 80 (はちまる) ちゃんです」〈月～土・後0時台〉
ラジオ中継車「80ちゃん号」が全国を縦断し、地域の人々とふれあう生中継番組

ラジオ第2 「シニアのための ものしり英語塾」〈月水金・前7時台〉
シニアの知的好奇心に訴えつつ、じっくり楽しく英語を学ぶ番組

F M 「サウンドストリート21」〈火・後11時台～前0時台〉
パーソナリティーの個性を前面に出し、独自の選曲と魅力的なトークで構成するDJ番組

業務別予算(トータルコスト)

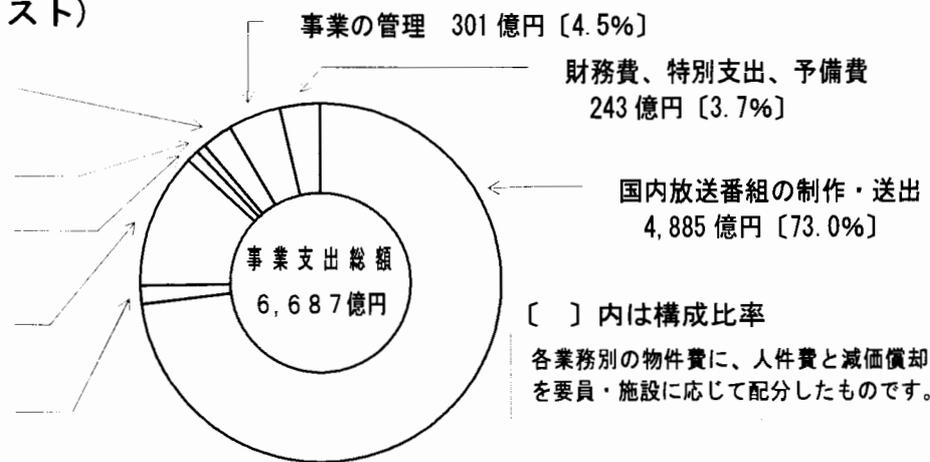
番組・放送技術の調査研究
193億円 [2.9%]

広報活動 53億円 [0.8%]

受信サービス活動
72億円 [1.1%]

受信契約及び受信料の収納
819億円 [12.3%]

国際放送番組の制作・送出
118億円 [1.7%]



建設計画

平成16年度

平成17年度

地上デジタル 196億円	地上デジタル 344億円
ハイビジョン 236億円	
会館建設 102億円	ハイビジョン 94億円
電波サービスの 安定的確保等 262億円	会館建設 116億円
	電波サービスの 安定的確保等 232億円

798億円

789億円

建設計画では、地上デジタルテレビ放送設備、ハイビジョン放送設備の整備を進めます。

新たに12府県で地上デジタル放送を開始

(4月) 京都・奈良・滋賀・三重

(6月) 和歌山・静岡

(12月) 宮城・秋田・山形・岩手・福島・青森